

長浜市基本構想を策定しました

お問合せは、企画調整課 ☎05505
e-mail: kikaku@city.nagahama.shiga.jp

市民一人ひとりが
夢と希望を持ってまちづくりに参加し、
知恵と行動を結集し、
長浜らしい、
日本一元気な輝きと風格のあるまちの
実現へ



基本構想策定にあたって

策定にあたっては、市民アンケート調査の実施、子ども委員会や市民座談会等を開催し、さまざまな年代の市民のみなさんから長浜市の将来像についての意見をいただきました。
ここでいただいた意見を市民公募委員で構成する「新ながはま創造懇話会」で議論いただき、提言としてまとめられ、その提言を参考に「長浜市総合計画審議会」で調査および審議を行い、市長へ答申いただきました。

長浜市のめざす10年後の将来像

「協働でつくる 輝きと風格のあるまち 長浜」

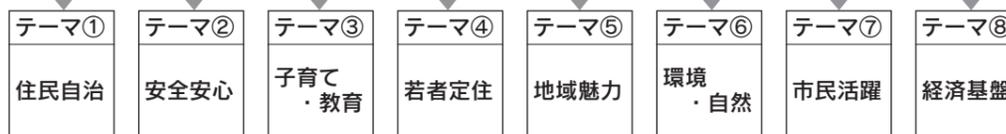
★将来像を実現するために★

基本構想
平成19～28年度 10年間

<3つの基本目標>

- ①豊かな人間性を育み、市民が活躍するまち
- ②安全で安心して暮らせるまち
- ③住み良さが実感でき、自然を慈しむまち

基本となる8つの戦略テーマ (詳細は次ページ参照)



基本構想とは・・・

今後の長浜市をどのようにつくりあげ、未来の子どもたちに引き継いでいくのか。それには、まちづくりの目標を定めた指針が必要です。
今回策定した基本構想は、長浜市が10年後にめざす将来像を示すもので、市民と行政の協働によるまちづくりを進めていくうえの道しるべとなるものです。

■将来像実現のための行政としての取組姿勢

行政は、市民のみなさんの力を十二分に発揮できるように、各事業の仕組みづくり等の環境を整えるとともに、効率的な行政運営や戦略的な行政投資を図ります。

- 【行政の行動指針】
- ①市民に開かれた行政を推進します
 - ②簡素で効率的な行政運営を進めます
 - ③施策の選択と集中化を図ります



1 住民自治を確立しましょう

多様化する市民ニーズや地域社会の課題に対応し、市民の誰もが安心して生活できる地域社会を実現していくけるよう、市民としての一体感の醸成とともに、多様な文化への理解を深め、地域コミュニティの形成を図るなど、市民と行政が協働して、時代にふさわしい新しい住民自治を確立しましょう。

2 安全で安心して暮らせるまちをつくりましょう

市民の誰もが住み慣れた地域で、安全で安心して、生涯にわたって健康でいきいきと暮らせる地域社会を実現していくけるよう、互いに問題意識

3 子育てと学びの環境を充実しましょう

次代を担う子どもたちが、のびのびと安心して育つ安全な地域社会を実現していくけるよう、家庭、学校、地域および行政が連携するなかで、その育ちの喜びを共有できる取組を充実しましょう。

また、子どもの多様な個性や社会ニーズに応じて、様々な場面で活躍できる人材が育つよう、地域住民が学校運営に参画するなど、市民と行政が協働して、新しい学びの環境を充実しましょう。



4 若い人たちが定住できる環境を整えましょう

若い人たちが住んでみたい、住み続けたいと思える地域社



会を実現していくけるよう、快適な住環境や、多様な働き場、学習の機会、子育てへの支援など、市民と行政が協働して、若い人たちが定住できる環境を整えましょう。

5 長浜ならではの地域魅力と住み良さを高めましょう

長浜の魅力を高めることで、住んでいること、訪れることが誇りや喜びとなる地域社会を実現していくけるよう、まちの景観形成や、伝統文化の継承と再生、地域資源の発掘など、市民と行政が協働して、長浜ならではの地域魅力と住み良さを高めましょう。

6 環境に気づかい、自然を守り育てるまちをつくりましょう

地球環境に配慮した質の高い暮らしとともに、豊かな自然を次代へと引き継ぐ地域社会を実現していくけるよう、市民一人ひとりの環境に配慮した行動とともに、地域の豊かな自然を守り育てるなど、市民と行政が協働して、環境に

7 市民の誰もがいきいきと活躍できるまちをつくりましょう

市民一人ひとりが、互いに尊重しあい、いきいきと暮らし、活躍できる地域社会を実現していくけるよう、年齢や性別、しよがいの有無や国籍などに関わらず、それぞれの立場や事情に応じたきめ細かな対応とともに、活躍できる場や機会の提供など、市民と行政が協働して、市民の誰もがいきいきと活躍できるまちをつくりましょう。



8 未来を支えるたくましい経済基盤をつくりましょう

将来にわたって安定して成長し続ける地域社会を実現していくけるよう、地域産業の振興とともに、日本をリードする次世代成長産業の創出・育成、新たな集客交流の場の創出による地域経済の活性化など、市民と行政が協働して、未来を支えるたくましい経済基盤をつくりましょう。